

◆ 「じょうずにたずねよう」台本

<最初の劇の台本>

台本①

明日、○○君は、××さんと運動公園に行きます。
児童：「おー、(教師の名前)。」
教師：「やあ、(児童の名前)。」
児童：(なるべく早口で言ってください)
「明日のことなんだけど、500円、ボール、バドミントン、ビニール袋、弁当、水とうを持ってきてね。集合場所と時間は、この前と一緒にね。じゃあ、よろしく。」

台本②

児童：「おー、(教師の名前)。」
教師：「やあ、(児童の名前)。」
児童：(なるべく早口で言ってください)
「明日のことなんだけど、500円、ボール、バドミントン、ビニール袋、弁当、水とう……。」
教師：「え、なに？ 持ってくる物は、500円、ボールなどに？」
児童：「500円、ボール、バドミントン、ビニール袋、弁当、水とうよ。」
教師：「はいは~い。」

<「質問のポイント」後の台本>

台本③

次の場面において、「質問のポイント」を使って、先生に質問してみましょう。
帰りの会で、先生が「明日持ってくる物は、()です」と言いました。
しかし、あなたは、聞きとれませんでした。

- ① 持ってくる物について聞こう。
- ② 「質問してもいいですか。」「ちょっといいですか。」
- ③ 「持ってくる物が聞き取れなかつたので、もう一度言ってください。持ってくる物は何ですか？」

教師：「持ってくる物は、体そう服です。」
④ 「ありがとうございます。」「どうもありがとうございました。」